Racer Gauge レーサーゲージ取扱説明書

SI Series

DF06504～DF06506, DF06604～DF06606, DF06704～DF06706,
DF06804～DF06806, DF07004～DF07006

レーサーゲージは車両情報を表示するアナログメーターです。本製品お取り付けの前に本取扱説明書、及び取り付ける車両のメーカーが発行している整備解説書、配線図に示されている内容や安全に関する注意事項をよくお読みいただき、十分に理解された上でお取り付けいただけますようお願い申し上げます。また、本製品(および本製品の取り付けられている車)を他の人に貸し出したり譲渡する場合は、取扱説明書も必ずお渡しください。
なお、最新のエンジンコンピュータ配線図は当社ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

http://www.nippon-seiki.co.jp/defi/

'08.04-2

取り付け作業をする前に(取り付け業者様へ)

安全、取り付け、取り扱いに関するご注意

本書では、取り扱いを誤った場合などの危険の程度を「危険」「警告」「注意」の3つのレベルで分類しています。また、本製品を安全に正しくお使いいただくために必ず行っていただきたい事項と、守っていただきたい事項を「確認」として分類しています。内容をよくお読みいただき、十分に理解された上でお取り付けください。

⚠ 危険	取り扱いを誤った場合、死亡、又は重傷を負うことがあり、かつその切迫度合いが高いことが想定される場合。
⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、死亡、又は重傷を負う可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、傷害を負う危険が想定される場合、または物的損害の発生が想定される場合。
確　認	「必ず行っていただきたい事」、「必ず守っていただきたい事」を示しています。

⚠ 危険

- ●作業を行う時は必ず車が動き出さないような措置をし、エンジンを停止してから行ってください。作業中に車が動き出したり、火災の原因になり大変危険です。
- ●配線作業中は必ずキーシリンダーから鍵を抜き、バッテリーのマイナス(－)ターミナルを外してください。ショート事故による火災の原因となり大変危険です。
- ●シートベルトやエアバックなどの安全装置や、エンジン、ステアリング、ブレーキなどの走行性能と直接関係する部位のハーネスの加工時および配線の接続時(ネジの脱着など)は誤配線に充分注意してください。車両不具合による事故や火災の原因となり大変危険です。
- ●配線の接続はハンダ付けを行うか、エレクトロタップかギボシを使用し、接続部の絶縁を必ず行ってください。また、配線に衝撃やテンションがかかるところは、緩衝材やコルゲートチューブなどで保護してください。ショート事故による火災の原因となり大変危険です。
- ●電源ハーネスのヒューズを交換する場合は、必ず補修パーツのヒューズをご使用ください。それ以外のヒューズを使用した場合、火災の原因となり大変危険です。また、メーターの精度に影響を及ぼします。

⚠ 警告

- ●取付箇所・取付方法は慎重に検討し、絶対に脱落しないようにしてください。特にエアバッグなどの安全装置や運転の妨げになる位置に製品を取り付けないでください。誤った取付箇所・取付方法は、製品の脱落や車両破損の原因、運転の妨げとなります。
- ●本製品を絶対に改造や分解しないでください。保証の対象外となるだけでなく、故障や事故の原因となります。
- ●エンジン停止直後は絶対に作業を行わないでください。エンジン停止直後はエンジンや排気管が非常に高温になっており、火傷を負う可能性があります。
- ●必ず既存の配線に影響が出ないような配線を行ってください。車両のコントローラーなどが破壊する恐れがあります。
- ●作業中は幼児・子供等を近づけないでください。部品等が外れて飲み込む等の恐れがあります。

改造・分解

⚠ 注意

- ●12V仕様車専用です。12V車以外には取り付けないでください。
- ●使用しない配線は絶縁テープなどで完全に絶縁してください。また、取り付け時に外したり、ゆるめた部品やコネクター、新たに配線したものなどは必ず正しく組みつけ、固定してください。
- ●本製品に過大な力をかけたり、ぶつけたり、落としたりしないでください。故障の原因となります。
- ●本製品の端子などに必要以上の力を加えないでください。破損の原因となります。
- ●本製品付属のハーネス以外で配線をしないでください。やむを得ず使用する場合は、容量・強度を確認してください。
- ●車体やネジ部などに、配線をはさみ込まないようにしてください。故障の原因となります。
- ●ハーネスは点火信号や無線、HIDユニットのハーネスなどのノイズの発生しそうな場所を避けて配線してください。点火系などのノイズはメーター誤動作の原因となります。
- ●ハーネスは、エンジン、排気管、過給器付近には配線しないでください。ハーネスの破損、溶断の原因になります。
- ●エンジンルーム内で、配線を分岐する際は、防水処理を確実に行ってください。
- ●メーターは前面に傾けないでください。オイルが漏れる可能性があります。Aの角度は90度以上でなくてはなりません。
- ●センサーを取り付ける際は、センサー近くのハーネス部分を曲げないように取り付けてください。
- ●ハンダ付けで火傷をしたり、配線に当たり手を切傷することがないように手袋を着用してください。
- ●1個のヒューズを複数のメーターで使用しないでください。それぞれのメーターのIGNと+Bのラインに1個ずつヒューズが必要です。
- ●センサーは熱のこもらない場所、及び水の掛からない場所を選んで取り付けてください。センサー破損の原因となります。
- ●コード、特にコネクター部を強く引っ張らないでください。破損の原因となります。コネクターを抜く際は、ロックを確実に押しながら抜いてください。
- ●助手席にエアバッグがない場合、助手席側のインストルメントパネルにメーターを埋め込まないでください。車両の保安基準に適合しません。

24V

確　認

- ●取り付けは必ず本書に従ってください。
- ●バッテリーのマイナス(－)ターミナルを外すと、メモリー機能を持ったオーディオや時計などの記憶内容が消去される物があります。作業終了後、それぞれの取扱説明書に従って設定し直してください。
- ●取り付け作業が終了しましたら、本取扱説明書(保証書)とパッケージは必ずお客様にお渡しください。
- ●指針が真下から動いている場合がありますが、異常ではありません。通電すれば正常動作します。
- ●ナビゲーションシステムやカーテレビを取り付けている場合は、それら本体やアンテナ、モニター、ハーネス類からできるだけ離して本製品の配線、取り付けを行なってください。近付けたり、ハーネスを一緒に束ねたりするとテレビ表示(VHF)に影響を与える場合があります。

取り扱いに関して(お客様・取り付け業者様へ)

⚠ 警告

- ●本製品はお買い上げいただいた販売店またはディーラーで取り付けてください。個人でお取り付けされた場合、保証の対象外となります。
- ●本製品を絶対に改造や分解しないでください。故障や事故の原因となるだけでなく保証の対象外となります。
- ●走行中は安全のため本品の情報の確認は最小限の時間にとどめ、長時間凝視しないでください。前方不注意による事故の原因となり大変危険です。
- ●「表示がでない」などの故障状態や、「水などがかかった」「煙が出た」「変な匂いがする」などの異常な状態では使用しないでください。万一そのような状態が発生しましたら、すみやかに販売店、取り付け店にご連絡ください。そのままご使用になりますと、事故や火災の原因となり大変危険です。
- ●操作は車を停止して行ってください。

改造・分解

⚠ 注意

- ●本製品の使用、または故障により生じた直接・間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ●コード、特にコネクター部を強く引っ張らないでください。破損の原因となります。コネクターを抜く際は、ロックを確実に押しながら抜いてください。また、コネクターによってロックの位置が異なりますので、ご注意ください。

確　認

- **●Defi-Linkシステムとリンクさせることはできません。**
- ●表示は参考値です。純正メーターの指示で運転してください。

保　証　書(お客様・取り付け業者様へ)

本書は本書記載内容(保証規程)で無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に正常な使用状態で異常が発生した場合には、本書をご提示のうえお買い上げ頂きました販売店に修理をご依頼下さい。記入のない場合は、保証できない場合があります。
※ご記入いただいた情報は、本製品の点検・修理のために使用し、その他の目的で使用することは一切ございません。また、その情報が第三者に提供されることはありません。
※保証書とメーター裏面に貼ってあるラベルははがさないよう、ご注意ください。

形名	DF	製造番号		保証期間	お買い上げ日 年　月　日より 1年
お客様	ふりがな お名前　　　　様 ㊞				
	〒 ご住所				
お取り扱い販売店名・住所・電話番号 (販売店様へ：必ずご記入ください。)			日本精機株式会社 〒110-0005 東京都台東区上野1-15-4 上野DKビル8F Defiお客様相談室 【電話番号】(03)3835-3639 【FAX番号】(03)3834-8116 【受付時間】9:30～12:00, 13:00～17:00 （土・日曜、祭日、当社休日を除く平日） http://www.nippon-seiki.co.jp/defi/		

切 り 取 り 線

ラインナップ (お客様へ)

	形名			表示範囲
	青照明	赤照明	白照明	
ターボ計(TURBO)	DF06504	DF06505□	DF06506□	-100kPa～+200kPa
圧力計(PRESS.)	DF06604	DF06605□	DF06606□	0～1000kPa
温度計(TEMP.)	DF06704	DF06705□	DF06706□	30～150℃
排気温度計(EXT.T.)	DF06804	DF06805□	DF06806□	200～1100℃
電圧計(VOLT)	DF07004	DF07005	DF07006	10～15V

特長 (お客様へ)

- ■ステッピングモーター"STEP MASTER VS-2"採用によりなめらかな動き
- ■IGN ONで目覚める自発光式メーター
- ■高輝度LEDを採用した美しい照明
- ■稲妻のように光るフラッシュセレモニーによるオープニング/エンディングモード採用
- ■オープニングモード中に配線の断線・ショートを診断
  - a)断線診断
    誤配線やセンサーの故障、ハーネスの断線があった場合にメーターの250度から260度の間を指針が動きます。
  - b)ショート診断
    センサーやセンサーハーネスがショートしている場合にメーターの10度から20度の間を指針が動きます。
- ■最大振れ角270度で高い視認性確保
- ■専用取付台とメーターホルダー付属
- ■赤い三角マークをワーニング等の目安として使用できるレギュラーポジションベゼル付属

(a)
(b)

寸法(mm)

製品仕様(お客様・取り付け業者様へ)

項目	仕様
電源電圧	10V ～15V DC(12V車専用)
消費電流	+B線　MAX 120mA (暗電流 0mA)
	IGN線　MAX 120mA
	ILM線　MAX 2mA
動作温度範囲	-20 to +60℃, -4 to +140°F(湿度80%以下)
保存温度範囲	-40 to +80℃, -40 to +176°F(湿度80%以下)
文字板色	黒 (IGNをONにするまでは文字は見えません。)
照明色	青、赤、白　※照明色の切り替えはできません。

取付方法(お客様・取り付け業者様へ)

■ハーネスの配線方法

1) 車両のバッテリーマイナス(－)ターミナルを外してください。
2) 電源ハーネスを下図のように配線してください。
3) センサーの取り付け方を参照の上、それぞれのセンサーを取り付けてください。(電圧計以外)
4) センサーハーネスを接続してください。
5) 車両のバッテリーマイナス(－)ターミナルを接続してください。

確　認

- ●1台の車両に複数のメーターを取り付ける場合、必ずメーター毎に電源ハーネスを配線してください。複数の電源ハーネスを加工して繋げたり、1個のヒューズを複数のメーターに使用しないでください。それぞれのメーターのIGNと+B線にヒューズが必要です。

■レギュラーポジションベゼルの使用方法

- ●赤い▼マークはワーニングなどの目安としてお使いいただけます。
- ●赤い▼マークの位置を変更する場合は、一度取り外してから位置を調整し、再度はめ込んでください。

■メーターホルダーと取付金の取り付け方

1) 付属の両面テープを切断します。【図1】
2) メーターホルダーの溝に取付金の凸部を挿入し、付属のボルト・ナットで締め付け、固定してください。【図2】
3) メーターに適切な長さに切ったモルトプレーンと両面テープ(b)の1枚を貼ります。【図3】
4) メーターホルダーの穴に電源ハーネスとセンサーハーネスを通してメーターに接続します。
5) メーターをメーターホルダーにセットします。このとき、各ハーネスが噛み込まないように注意してください。
6) 取付金の裏面に両面テープ(a)2枚と(b)2枚を貼り付けます。取り付けたい場所の形状にあわせて、取付金を曲げて、貼り付けてください。【図4】
7) 脱落しないように、タッピングネジで取付金を固定してください。【図5】

確　認

- ●両面テープを貼る面は、市販のダッシュクリーナーを使って、ホコリ・汚れ、油分をよく拭き取ってください。

TURBO (DF065シリーズ)

■構成部品

メーター 1ヶ　ターボセンサー 1ヶ　センサーハーネス (2.5m) 1ヶ　電源ハーネス (1m) 1ヶ

スリーウェイジョイント 1ヶ　ゴムホース (0.5m) 1ヶ　メーターホルダー 1ヶ　レギュラーポジションベゼル 1ヶ

取付金セット

両面テープ 1ヶ　モルトプレーン 1ヶ　取付金 1ヶ　M4 ボルト&ナット、ワッシャー 1ヶ　タッピングネジ 2ヶ

上記以外に取扱説明書(本書)が同梱されています。

■ターボセンサー取り付け

1) センサーを付属のゴムホースができるだけ短くなるように、エンジンルーム内(振動、熱のない場所)にボルト(M6)などで固定します。
2) 吸気圧は、サージタンクとフューエルプレッシャーレギュレーター間から取ります。
   (A)脈動の少ないサージタンク側のバキュームホースを外し、スリーウェイジョイント(b)または(a)と接続します。
   (B)サージタンクとスリーウェイジョイント(a)または(b)をつなぐのに必要な長さを、付属のゴムホースより切って使用します。(付属のゴムホースがサージタンクの径と合わない場合は、バキュームホースを途中で切断してご使用ください。)
   (C)残った付属のゴムホースで、センサーとスリーウェイジョイント(c)を接続します。

⚠ 警告

- ●配管する際は、ゴムホースが抜けないように、接続部分を市販のホースバンドまたはタイラップで固定してください。ゴムホースよりエアが漏れたり、ゴムホースが抜けたまま走行するとエンジン破損を引き起こす恐れがあり、大変危険です。

確　認

- ●付属のゴムホースの長さは0.5mなので、その範囲で調整してください。
- ●センサーは、付属のゴムホースとの接続部分が確実に下向きになる様に取り付けてください。
- ●サージタンクとフューエルプレッシャーレギュレーターの間にソレノイドバルブがある車種は、ソレノイドの手前にスリーウェイジョイントを付けてください。

PRESS. (DF066シリーズ)

■構成部品

メーター 1ヶ　圧力センサー (1/8PT) 1ヶ　センサーハーネス (2.5m) 1ヶ　電源ハーネス (1m) 1ヶ
メーターホルダー 1ヶ　レギュラーポジションベゼル 1ヶ

取付金セット

両面テープ 1ヶ　モルトプレーン 1ヶ　取付金 1ヶ　M4 ボルト&ナット、ワッシャー 1ヶ　タッピングネジ 2ヶ

上記以外に取扱説明書(本書)が同梱されています。

■油圧計として使用する場合の圧力センサー取り付け (市販品1/8PTセンサーアタッチメントを使用)

⚠ 警告

- ●センサー取り付けの際は、センサーハーネスのねじれがない様に取り付けてください。センサーハーネスが断線する恐れがあります。
- ●取り付け作業によって、抜けた分のオイルは必ず補充してください。オイルが少ないとエンジンオーバーヒートする恐れがあります。
- ●センサーは、オイル漏れをおこさないよう、ネジ部にシールテープを巻き、確実に取り付けてください。また、走行前には必ずセンサーアタッチメントにオイル漏れがないか点検してください。オイルが漏れたまま走行すると火災やエンジン破損を引き起こす恐れがあり、大変危険です。
- ●センサーの断線を防止するため、ハーネスをセンサーの根元で曲げず、まっすぐに引き出してください。また、防水カプラーのセンサー側を必ず市販のタイラップ等で、車体に固定してください。

確　認

- ●センサーのネジサイズは1/8PTです。ネジサイズが1/8PTのアタッチメントをご使用ください。
- **●始めにセンサーをねじ込み、センサー取り付け後センサーハーネスに接続してください。**

■燃圧計として使用する場合の圧力センサー取り付け (市販品1/8PTスリーウェイチーズ、市販品1/8PTホースユニオンを使用)

⚠ 警告

- ●センサー取り付けの際は、センサーハーネスのねじれがない様に取り付けてください。センサーハーネスが断線する恐れがあります。
- ●フューエルフィードパイプを切断する前に、必ず給油口を開けて、フューエルタンク内の圧力を下げてください。燃料が吹き出す恐れがあり、大変危険です。
- ●フューエルフィードパイプを切断する際は必ず除電して作業を行ってください。燃料に引火する恐れがあり大変危険です。
- ●フューエルフィードパイプを切断する際は、燃料から目を保護するため、保護メガネを着用して作業を行ってください。
- ●センサーは、燃料漏れを起こさないよう、ネジ部にシールテープを巻き、市販のホースユニオンとフューエルフィードパイプを市販のホースバンドで固定してください。また、走行前には必ずパイプやホースユニオンに燃料漏れがないか点検してください。燃料が漏れたまま走行すると、火災やエンジン破損を引き起こす可能性があり、大変危険です。
- ●センサーの断線を防止するため、ハーネスをセンサーの根元で曲げず、まっすぐに引き出してください。また、防水カプラーのセンサー側を必ず市販のタイラップ等で、車体に固定してください。

確　認

- ●センサーは必ず、フューエルタンクからフューエルプレッシャーレギュレーター間のフィード(高圧)パイプ側へ取り付けてください。
- ※フューエルプレッシャーレギュレーター後のリターン(低圧)パイプ側では、正確な燃圧をとることが出来ません。
- ●センサーのネジサイズは1/8PTです。ネジサイズが1/8PTのホースユニオンとスリーウェイチーズをご使用ください。
- **●始めにセンサーをねじ込み、センサー取り付け後センサーハーネスに接続してください。**

TEMP. (DF067シリーズ)

■構成部品

メーター 1ヶ　温度センサー (1/8PT) 1ヶ　センサーハーネス (2.5m) 1ヶ　電源ハーネス (1m) 1ヶ

メーターホルダー 1ヶ　レギュラーポジション ベゼル 1ヶ

取付金セット

両面テープ 1ヶ　モルトプレーン 1ヶ　取付金 1ヶ　M4 ボルト&ナット、ワッシャー 1ヶ　タッピング ネジ 2ヶ

上記以外に取扱説明書(本書)が同梱されています。

■油温計として使用する場合の温度センサー取り付け (市販品1/8PTセンサーアタッチメントを使用)

⚠ 警告

- ●センサー取り付けの際は、センサーハーネスのねじれがない様に取り付けてください。センサーハーネスが断線する恐れがあります。
- ●取り付け作業によって、抜けた分のオイルは必ず補充してください。オイルが少ないとエンジンオーバーヒートする恐れがあります。
- ●センサーは、オイル漏れをおこさないよう、ネジ部にシールテープを巻き、確実に取り付けてください。また、走行前には必ずセンサーアタッチメントにオイル漏れがないか点検してください。オイルが漏れたまま走行すると火災やエンジン破損を引き起こす恐れがあり、大変危険です。
- ●センサーの断線を防止するため、ハーネスをセンサーの根元で曲げず、まっすぐに引き出してください。また、防水カプラーのセンサー側を必ず市販のタイラップ等で、車体に固定してください。

確　認

- ●センサーのネジサイズは1/8PTです。ネジサイズが1/8PTのアタッチメントをご使用ください。
- ●センサー取り付け部の穴の深さは最低30mm以上確保してください。
- **●始めにセンサーをねじ込み、センサー取り付け後センサーハーネスに接続してください。**

■水温計として使用する場合の温度センサー取り付け (市販品1/8PTセンサーアタッチメントを使用)

※アッパーホースをカットして、エアだまりを防ぐため、センサーアタッチメントを下または横向きに取り付ける

⚠ 警告

- ●センサー取り付けの際は、センサーハーネスのねじれがない様に取り付けてください。センサーハーネスが断線する恐れがあります。
- ●取り付け作業によって、抜けた分の冷却水は必ず補充し、エア抜きを行ってください。冷却水が少ないとエンジンオーバーヒートする恐れがあります。
- ●センサー取り付け作業を行う際は、水漏れを起こさないようにシールテープを巻き、市販のセンサーアタッチメントとアッパーホースを市販のホースバンドで固定してください。また、走行前には必ずホースやセンサーアタッチメントに水漏れがないか点検してください。水が漏れたまま走行すると、エンジン破損を引き起こす恐れがあり、大変危険です。
- ●センサーの断線を防止するため、ハーネスをセンサーの根元で曲げず、まっすぐに引き出してください。また、防水カプラーのセンサー側を必ず市販のタイラップ等で、車体に固定してください。

確　認

- ●センサーのネジサイズは1/8PTです。ネジサイズが1/8PTのアタッチメントをご使用ください。
- **●始めにセンサーをねじ込み、センサー取り付け後センサーハーネスに接続してください。**

EXT.T. (DF068シリーズ)

■構成部品

メーター 1ヶ　排気温度センサー 1ヶ　センサーハーネス (2.5m) 1ヶ　電源ハーネス (1m) 1ヶ

フィッティング (1/8PT) 1セット　メーターホルダー 1ヶ　レギュラーポジション ベゼル 1ヶ

取付金セット

両面テープ 1ヶ　モルトプレーン 1ヶ　取付金 1ヶ　M4 ボルト&ナット、ワッシャー 1ヶ　タッピング ネジ 2ヶ

上記以外に取扱説明書(本書)が同梱されています。

■排気温度センサー取り付け

1) エキゾーストマニホールドに1/8PTのネジ穴を開けます。
2) フィッティングをばらします。中のソロバン玉を紛失しないよう注意してください。
3) フィッティング(a)をエキゾーストマニホールドの穴を開けた場所に取り付けます。
4) フィッティング(b)とソロバン玉にセンサーを通します。
5) センサーの先端をフィッティング(a)に挿し込みます。このときセンサーの先端部分がエキゾーストパイプなどの内径の中心へ来るように調整してください。
6) フィッティング(b)を締めます。

⚠ 警告

- ●エンジンが熱いときに取り付けを行わないでください。ケガをする恐れがあります。
- ●センサーを取り付ける際は、エギゾーストパイプや過給機などの中に切削屑などを残さないでください。エギゾーストパイプや過給機、エンジンの破損を引き起こす恐れがあり大変危険です。

確　認

- ●フィッティングのネジサイズは1/8PTです。1/8PTのタップでネジ山を刻んでください。
- **●始めにセンサーをねじ込み、センサー取り付け後センサーハーネスに接続してください。**

VOLT (DF070シリーズ)

■構成部品

メーター 1ヶ　電源ハーネス (1m) 1ヶ　メーターホルダー 1ヶ　レギュラーポジション ベゼル 1ヶ

取付金セット

両面テープ 1ヶ　モルトプレーン 1ヶ　取付金 1ヶ　M4 ボルト&ナット、ワッシャー 1ヶ　タッピング ネジ 2ヶ

上記以外に取扱説明書(本書)が同梱されています。

■ボルト計取り付け

電圧は電源ハーネスを配線することにより表示されます。

確　認

- ●電源ハーネスのヒューズを交換する場合は、必ず補修パーツのヒューズをご使用ください。指定以外のヒューズを使用した場合は電圧計の精度が悪くなる恐れがあります。

保証規程(お客様・取り付け業者様へ)

1.保証期間内(お買い上げ日より1年間)に正常なご使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
2.次のような場合には、保証期間内でも有料になります。
①本保証書のご提示がない場合。
②使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び破損。
③不適切な取付、取付上の誤りなどによる故障及び破損。
④お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び破損。
⑤火災、地震、水害、異常電圧、公害、指定外の使用電源(電圧、周波数)その他の天災、地変などによる故障及び破損。
⑥本製品保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。尚、お買い上げ日、販売店名はスタンプ等が必要です。
3.修理は、お買い上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上、ご依頼下さい。.
4.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管して下さい。
5.本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only for service in Japan.

修理メモ

補修パーツ(お客様へ)

品名	品番	税込価格(円)
管ヒューズ 0.3A (2ヶ入り)	PDF06508G	315
取付金セット (Mounting Bracket set)	PDF06507G	1,050□
電源ハーネス (Power Supply wire)	PDF06504H	1,260
ターボセンサー (Boost Sensor)	PDF06503S	7,980□
ターボセンサーハーネス (Boost Sensor wire)	PDF06505H	4,200□
圧力センサー (Pressure Sensor) 1/8PT	PDF00703S	14,490□
圧力センサーハーネス (Pressure Sensor wire)	PDF06603H	4,200□
温度センサー (Temp. Sensor) 1/8PT	PDF00903S	5,250□
温度センサーハーネス (Temp. Sensor wire)	PDF05602H	4,200□
排気温度センサー (Exhaust Temp. Sensor)	PDF01103S	15,960□
排気温度センサーハーネス (Exhaust Temp. Sensor wire)	PDF06803H	5,250
排気温度センサー用1/8PTフィッティング (1/8PT Fitting for Exhaust Temp. Sensor)	PDF01105G	1,470

オプショナルパーツ (お客様へ)

品名	品番	税込価格(円)
ターボセンサー延長ハーネス 1m(3 1/3ft.)	PDF06002H	3,150
圧力センサー延長ハーネス 1m(3 1/3ft.)	PDF06013H	3,150
圧力センサー延長ハーネス 2m(6 3/5ft.)	PDF00707H	3,150
温度センサー延長ハーネス 1m(3 1/3ft.)	PDF06014H	3,150
温度センサー延長ハーネス 2m(6 3/5ft.)	PDF00906H	3,150
排気温度センサー延長ハーネス 2m(6 3/5ft.)	PDF01107H	4,725

故障かな？と思ったら…(トラブルシューティング)(お客様・取り付け業者様へ)

⚠ 警告

- ●異常を感じたら、必ず点検をして異常がないことを確認してください。さもないと、重大な事故が発生する恐れがあります。

※取付完了後、または設定・操作の段階でトラブルが発生した場合、下記の表を参考にしてください。あてはまる項目がない場合、または対処をしても改善されない場合は、取り付けたお店にご相談ください。

症状	考えられる原因	対処方法
○断線診断でエラーが出る。(電圧計以外)	○センサー、またはセンサーハーネスが接続されていない。 ○コネクターがしっかりはまっていない。 ○接続方法が間違っている。	○コネクターやハーネスの配線を確認してください。
○ショート診断でエラーが出る。(電圧計以外)	○センサー、またはセンサーハーネスがショートしている。 ○センサー、またはセンサーハーネスが車体にショートしている。	○以下の手順に従ってショートしている箇所を探し、対策してください。 【Step 1】センサーハーネスからセンサーを抜いてください。 <1> 断線エラーになる。 →センサーの断線です。 <2> ショートエラーが続く。 →【Step 2】へ 【Step 2】センサーハーネスをメーターから抜いてください。 <1> 断線エラーになる。 → センサーハーネスの断線です。
○動作しない。	○電源ハーネスのヒューズが切れている。	○配線を再確認してください。 ○1個のヒューズを複数のメーターに使用しないでください。それぞれのメーターのIGNと+B線にヒューズが必要です。
○オープニング動作が行なわれない。	○電源ハーネスのIGN、またはGNDの配線が間違っている。 ○IGN線のヒューズが切れている。	○配線を再確認してください。 ○電源ハーネスのヒューズを交換してください。
○エンディング動作が行なわれない。	○電源ハーネスの+B線の配線が間違っている。 ○+B線のヒューズが切れている。	○配線を再確認してください。 ○電源ハーネスのヒューズを交換してください。
○イルミONに連動して減光しない。	○電源ハーネスのILM線の配線が間違っている。	○配線を再確認してください。
○メーターが正常に動作しない。	○電源ハーネスの配線が間違っている。	○電源ハーネスの配線を再確認してください。

保証・アフターサービスについて(お客様へ・取り付け業者様へ)

本製品を使用されて発生した違反、事故等に関するもの、誤配線等、本製品の製造不良以外による車両トラブルについては一切責任を負いかねます。

⚠ 警告

- ●危険ですからご自分では修理しないでください。故障・事故の原因となるだけでなく保証の対象外となります。

【保証書】
本製品は保証書の内容に従って保証されていますので、よくお読みになり記入事項をご確認の上、大切に保管してください。
【保証期間】
ご購入から1年間です。詳細は保証規程をご覧ください。
【修理をご依頼される時】
①修理をご依頼される前にこの取扱説明書の「故障かな？と思ったら」の表に従って調べて頂き、それでも直らない時は②の処理をしてください。
②「ご購入頂いた販売店」にご相談ください。転居等で販売店への依頼が困難な場合は、日本精機(電話番号は、保証書内に記載)にご相談ください。
※保証期間中の場合、修理品には必ず保証書を添付してください。
※保証期間中であっても、修理品の輸送にかかる運送費はお客様のご負担となります。
※故障と思われる症状、車種(年式、型式)、販売店名などをできるだけ詳しくお書きください。